

大阪 あちこち

●緑豊かな市民の憩いの場

茨木市は、南北に長い地形で、北部は豊かな自然が広がっており、南部は住宅地などの市街地を形成しています。そのような南部にも、身近に自然に触れられる「元茨木川緑地」と「西河原公園」は、憩いの場として市民に親しまれています。

○元茨木川緑地

元茨木川緑地は、昭和24年に廃川となった元茨木川をグリーンベルトとして整備し、誕生しました。全長5キロメートルにわたる地域には、桜をはじめクスノキ、カシ、ハナミズキ、レンギョウ等、40種類以上、約7万本の樹木が植えられています。また、松を配した白砂青松コーナー、梅園、オリーブの森など、変化に富む景観が四季折々の姿を見せ、楽しませてくれます。

桜の季節には「市民さくらまつり」が開催されるほか、散策やジョギング等、市民の憩いと安らぎの場となっています。



元茨木川緑地

本年度は、緑地に隣接する東中条東公園に公募した野外彫刻を設置し、芸術と文化の拠点としても親しまれるよう整備する予定です。

○西河原公園

多くの野鳥や昆虫が生息する西河原公園は、安威川廃川敷を含め、従来からの樹木や竹やぶ、用水路をそのままに活かした自然豊かな公園です。

園内では、シジュウカラ、セグロセキレイ、エナガ、メジロ、カワセミなどの野鳥、アオスジアゲハなどの蝶やカワトンボなどの姿も見られ、園内の溪流には、小魚が泳ぐなど、市街地のなかでの小動物の楽園となっています。

また、西河原公園をホタルの名所とするため、園内でゲンジボタルの人工飼育に取り組んでおり、毎年6月前後に開催される「ホタル観賞会」では、ゲンジボタルが園内を乱舞する幻想的な光景が観賞できます。



西河原公園

▼お問い合わせ先▼

茨木市建設部公園緑地課

TEL 072-620-1654

E-mail koen@city.ibaraki.lg.jp